

施策評価シート

令和 5 年度

総合 体系 計画	分野	5	第5章	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	施策統括課	子育て総務課
	施策No.	1	施策名	安心して子育てできる環境の充実	課長名 (施策統括責任者)	岩瀬 さやか
	関係課	緑化推進課 健康づくり課 子育て総務課 こども家庭課 保育幼稚園課				

1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	子育て世代が、大きな不安や負担を感じることなく子育てに誇りと喜びを感じ、これから子どもを産み育てたいと思っている人が、出産や育児に不安を感じていない。
取組方針	子どもだけでなく親も自らの社会性や人間性を高め、子どもと一緒に成長できるよう、家庭、地域、企業等と連携したきめ細やかな子育て環境の充実に取り組みます。

2. 施策の意図と成果指標

対象 (誰、何を対象としているのか) *人や自然資源等	子育て世代						
意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中の親が子育てに大きな不安や負担を感じることがない。 子どもを生みたいと思う人が安心して子どもをうみ育てることができる。 						
成果指標 A							単位
子育てに大きな不安や負担を感じている市民の割合							%
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
44.5	44.0	43.0	37.0	36.0	35.0	34.0	
成果指標 B							単位
合計特殊出生率							人
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
1.54	1.56	1.58	1.59	1.59	1.61	1.62	
成果指標 C							単位
-							-
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
成果指標 D							単位
-							-
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
成果指標 E							単位
-							-
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

施策評価シート

3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	53.7%	51.1%	↓
ある程度重要である	33.8%	35.9%	↑
あまり重要ではない	2.3%	2.6%	↑
重要ではない	0.9%	1.2%	↑
順位	3/36位	8/36位	↓

施策の満足度	前回	今回	
満足している	3.7%	4.4%	↑
どちらかといえば満足	48.0%	44.1%	↓
どちらかといえば不満	23.0%	25.9%	↑
不満である	4.8%	4.5%	↓
順位	11/36位	12/36位	↓

4. 社会潮流等の変化について（第2次総合計画策定時からの市民ニーズの環境の変化、法整備状況等）

・全国の出生数は80万人を割り込み過去最少となっている。本市も例外ではなく、コロナ禍により少子化は予想を上回るスピードで進んでいる。

・保育定員の増加等が功を奏して、保育施設の待機児童はほぼ解消されている状況（ただし、園指定待機は依然として数百人単位で存在）。一方で放課後児童クラブについては、共働き世帯の大幅な増加や小学6年生までの受入れニーズに対して供給が追いついていない状況である。

・国民生活基礎調査によると、子どもの貧困率は、2021年時点で11.5%であり、3年前と比較して2.5P改善している。しかしながら、ひとり親世帯でみると、44.5%と全体の半数近くが生活困窮にある状況。

5. 施策を推進していく上での新たな課題、新たな視点

・次元の異なる少子化対策として「こども未来戦略方針」が策定され、児童手当の拡充をはじめとした経済的な支援の強化と若い世代の所得向上に向けた取組、子育て世帯への支援拡充、共働き・子育ての推進、社会全体の意識改革を進められることとされている。

6. 施策の課題解決に向けた今後の取組の方向性・内容等

・市としては、国の動きに同調し、連動した取組や補完する取組を進めていく必要がある。